



六ヶ所村の魅力を発掘・発見・発信!

## 泊地区のお母さまが積み木を磨いてくれました!

六ヶ所村の泊湊は江戸時代にヒバの柵材の積出港だった歴史があり、村内では柵材を家の屋根ふきに利用していました。このように古くから木とともに生活していた「六ヶ所村の木育」を推進するため、11月25日(金)泊母子寡婦福祉会の方々に、郷土館手作りロクモク(木の積み木)を磨いていただきました。磨いたあと、ロクモクでタワーを高く作り、高さを競い合い、遊びました。また、思い出にクマさんストラップを作りました。



泊母子寡婦福祉会による積み木磨き

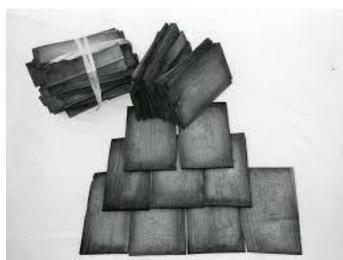


細かいササクレに注意してロクモクを磨いてくださりました

郷土館では毎年木育ワークショップを開催し、木の積み木やおもちゃを手作りしています。



積み木遊びを楽しみました



長柵



家の屋根ふき



参加者のみなさんに、記念品のくまさんストラップをプレゼントしました!

参加者：かわいいストラップをいただきました。今度は、孫と一緒に作りたいです。